

2019年、神戸から世界をアツくする! 第2回

KOBEラグビージャーナル

- アジアで初めて開催されるラグビーワールドカップ2019。TM神戸では強豪チームによる4試合が開催されます。日本で行われる「一生に一度」のラグビーの祭典を、みんなで盛り上げましょう。

世界レベルの戦いを神戸で



ノエビアスタジアム神戸で、日本代表とイタリア代表の試合「リポビタンDチャレンジカップ2018」を開催。ラグビーワールドカップ2019の前哨戦ともいえる試合を、間近で観戦しませんか。選手同士の体がぶつかる音や、トライが決まったときの会場の盛り上がりなど、生ならではの体験をぜひ楽しんでみてください。



©JRFU2017, photo by H.Nagaoka

日時 6月16日(土) 14:00~

申し込み 下記ホームページで

リポビタンDチャレンジカップ概要 | 検索

「神戸ラグビー・ファンゾーン」を同時開催

試合当日、誰でも無料で参加できるイベントを同時開催。ボールパス体験コーナーや、ラグビーにゆかりのあるゲストによるトークショーなど、ラグビーに親しめる企画が盛りだくさん。みんなで参加して、神戸からラグビーをさらに盛り上げましょう。

日時 6月16日(土) 11:00~

場所 ノエビアスタジアム神戸 芝生広場



近づく! 開幕

2019年9月20日(金)のラグビーワールドカップ開幕に向けて、カウントダウンボードをJR元町駅東口前に設置しています。



ラグビー観戦ミニ知識 はじめて編

ラグビーの基本は、ボールを前に放ってはいけないこと。少しでも前にパスを出すと、反則になります。また、ボールより前に出てプレーすることも禁止されています。選手は常にボールより前に出ることなく、前進していく必要があります。

[問] 市イベント案内・申込センター(☎333-3372 ㊟333-3314)

未来の姿を発信

第6回

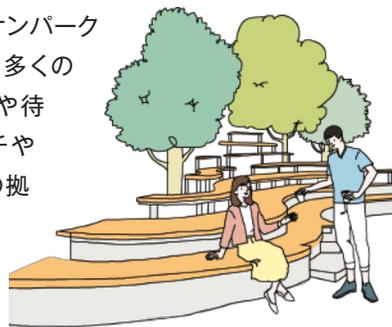
都心・三宮NEWS



- 誰もが過ごしやすいまちへ。都心・三宮の再整備に関する情報をお届け!

JR元町駅東口前に憩いの場所が誕生

JR元町駅東口前は、南京町やメリケンパークなどの観光地への玄関口であり、多くの人が行き交います。そこで、休憩や待ち合わせがしやすいようにベンチや案内サインなどを設置し、街巡りの拠点となるように整備しました。



学生のアイデアを活用

整備のデザインは、一般公募の中から神戸大学の学生グループの提案を採用しました。階段状のベンチは「六甲の稜線」と「みなとの泊」をイメージした神戸らしいデザインになっています。



元町を代表する場所に

もとまちのどまり「元町泊」というタイトルをつけて、デザインを考えました。波状のベンチは全国でも珍しいもので、一人でも大人数でも利用しやすいように設計しています。誰もが分かる元町の待ち合わせ場所になってほしいです。

神戸大学 遠藤研究室グループ



憩いの場は他にも



市は、街巡りを楽しめるにぎわいのある街を目指して、道路の再整備も進めています。三宮中央通りや旧居留地の「KOBEパークレット」、葦合南54号線などでは、街並みを眺めながら休憩したり、テイクアウトの飲み物を楽しめたりするスペースを設置しています。

[問] 建設局工務課(☎322-5399 ㊟391-7773)